

情報公開文書

複数施設研究用

研究課題名: 周術期アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬服用継続による血圧への影響の検討

倫理審査担当: 国際医療福祉大学千葉地区倫理審査委員会

承認日: 西暦 2025 年 8 月 26 日 承認番号: 25-CN-025

研究期間: 西暦 2025 年 8 月 26 日～西暦 2030 年 3 月 31 日

1. 研究の対象

2020 年 3 月 16 日から 2023 年 6 月 30 日までに国際医療福祉大学成田病院で全身麻酔による手術を受け、ロサルタン、オルメサルタン、カンデサルタンおよびイルベサルタン等のアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬を内服していた患者様を対象とします。

2. 研究目的・方法

高血圧治療薬であるアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬（以降: ARB）を手術前日に内服を続けることが、手術中の血圧への影響を明らかにすることを目的とした後ろ向き研究です。当院で手術を受け、手術 24 時間前に ARB を内服もしくは休薬されていた患者様の診療情報を用いて、手術中の血圧の変化や手術中に血圧を上昇させる薬剤の使用状況について解析します。

なお、この研究のためだけに新たに検査等を追加したりすることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

利用する情報

本研究では、以下の情報を用います。

① 患者基本情報

年齢、性別、患者 ID、身長、体重、検査データ（肝機能、腎機能等）、喫煙歴、飲酒歴、薬剤情報、血圧の値等

（この際、生年月日、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません）

② 手術中の情報について

麻酔時間、手術時間、昇圧剤の使用回数や使用量、麻酔薬や鎮痛薬の使用量等

③ 手術後のおもわぬ出来事

手術後の腎臓機能の悪化、心筋梗塞や脳血管イベント等

収集した情報は、解析する前に氏名・患者 ID などの個人情報、新たな符号(番号)をつけ管理します。この番号と患者 ID を連携する対応表は個人情報管理者が厳密に管理します。

4. 外部への試料・情報の提供

患者さんの情報は国際医療福祉大学成田病院のみで収集し、患者 ID 等は個人情報漏洩しない新たな符号で管理し、当参加研究機関の研究責任者に情報を提供する場合はこの符号で提供します。

5. 研究実施体制

研究代表者

国際医療福祉大学成田病院 篠崎 浩司

参加研究機関の研究責任者

国際医療福祉大学赤坂キャンパス 水戸部 優太

国際医療福祉大学三田病院 奥山 直美

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

住所 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

電話 0476-35-5600（代表電話）

担当者の所属・氏名 国際医療福祉大学成田病院薬剤部・中山 大明

e-mail: t-nakayama@ihwg.jp

研究責任者・研究代表者：国際医療福祉大学成田病院薬剤部・篠崎 浩司